

## みんなで守る文化財

1月26日(木)文化財防火デーに合わせ、国の指定文化財である川上中学校本校舎と二階堂家住宅で防災訓練が行われました。

来年度から休校となる川上中学校では、今回が生徒の参加する最後の訓練となり、川上分団や東部消防署、生徒たちに加え、大勢の地域住民も集まりました。参加者たちは中学校のプールから水をバケツリレーするなど、率先し初期消火訓練にあたり、その後消防団員が放水を行いました。

生徒会長の重田星夜君は「川上中学校が本当に火災になった時のことを考えて真剣に訓練に取り組んだ。ずっと過ごしてきた学校なので休校した後も何かあったら駆けつけて文化財を守っていきたい」と話し、川上地区公民館長の濱田明美さんは「地域の方々は文化財を非常に大切に、守り続けたいという思いがあるので、今回の訓練のようにいざとなったらすぐに地域の方々が集まると思う。訓練は本当に大切だと思った」と話されました。



二階堂家住宅では、肝付町消防団から西部、東部、下住、下之門分団を始め、東部消防署や肝付警察署、役場など146人が防災訓練に参加しました。

訓練では高山川の水をポンプ車に中継送水し、二階堂家住宅への放水が行われました。

また、見学に来ていた高山小の児童たちに消火器の取り扱い訓練が行われました。訓練を終えた後、3年生の中村歩ちゃん(なかもとあゆみ)は「家でストーブをつけたままにしないようにする。消火器も準備しようと思った」と話しました。

## 映画鑑賞チケットをプレゼント

2月6日(月)財団法人岩崎育英文化財団が3月10日から全国上映される映画「おかえり、はやぶさ」(松竹)の映画鑑賞チケットを肝付町の小中学生へ寄贈されました。

寄贈に当たった、いわさきコーポレーション(株)専務取締役の西村将男さん(にしむらまさお)は「地元から打ち上げられたはやぶさの感動を子供たちに味わっていただきたい」と話され、児童生徒を代表し、高山中2年の牧奈留美さん(まきなるみ)は「たくさんのチケットをありがとうございます」とチケットを受け取りました。

